

石動高新聞

R 5年 1月24日 行号
発第65号

栄光の道標～100年を紡ぐその先へ～

創立100年を彩る スローガン ロゴマーク 決まる



↑ロゴマークを考案した西村さん(22H・左)とスローガンを考案した大浦さん(31H・右)

創立100周年記念事業として石動高生に募集したスローガンとロゴマークが決定した。スローガンは、31Hの大浦彩香さんの「栄光

の道標～100年を紡ぐその先へ～」が、ロゴマークは美術部から募集し、22Hの西村晴気さんの図案が選ばれた。

石動高校の更なる発展に

100周年のスローガンに自身の案が選ばれたことに対して大浦さんは、「このスローガンは石動高校のさらなる発展と、石動高校が私たちの人生の幅を広げる存在であり続けることを願って作成した。私の案が選ばれたと聞いたときは驚きと喜びで心臓がどうにか

なってしまうそうだった。私のスローガン案を選んでいただき、うれしい限り」と答えた。本校が100周年をまもなく迎えることについて、「1924年に創立され100周年を迎える間に、多くの人々が石動高校で学び、苦楽を共にし、私もその一員としてこの場で学び、成長できることに感慨深いものを感じる」と思いを述べた。

歴史の節目に関われ嬉しい

西村さんは100周年の

↓西村さんが考案したロゴマーク。100と∞(無限)、ISURUGIのIを1と重ねて表現した



ロゴマークとして自身の図案に込めた思いを、「石動高校の長い歴史がこれからも続いていってほしいという願いをロゴで表現した」と話し、100周年を2年後に迎えることについて、「石動高校がこんなに長い歴史をもっていることを知らず驚いた。100周年という石動高校の長い歴史の節目にこういう形でかかわることができてとてもうれしい」と語った。